

## 平成25年度提案

提案番号	13-031	提案年月日	平成26年3月12日	受付年月日	平成26年3月13日	提案者	個人	区分	アイデア
------	--------	-------	------------	-------	------------	-----	----	----	------

提案件名	「備前♡日生大橋」開通に伴う鹿久居島、頭島の活性化策	提案の要件	市民サービスの向上に役立つもの
			事務能率が向上するもの
			経費の節減・収入の増加に資するもの
			行政事務運営の革新となるもの
		●	本市のイメージアップに係るもの
		●	その他公益上有効であるもの

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>平成27年3月末に「備前♡日生大橋」が完成する予定であるが、これまで架橋プロジェクト等で橋開通に伴う協議が実施されたが、未だ本格実施できる内容の施設やイベント等が無いのが現状である。このままでは、島の活性化はおろか、雇用の確保もできないため、橋に対するマイナスイメージの印象が強くなる。そこで、この現状の打開策として、自然を生かした、だれもが楽しくて島に行きたくなるようなプランを提出します。</p>	<p>①【島の駅（シマステーション）の設置】 古代体験の郷まほろばの建物の一部を再利用し、市有地に島の駅を設置する。ここでは、島の特産品の果物（みかん、レモン、イチジク等）や海産物の販売、鹿肉バーガーや鹿コロッケなど加工品の販売、鹿肉やいのしし肉の販売、「まほろば鍋」「カキオコ」等々ご当地グルメが提供できる場所として、観光客向けの島ステーション（シマステーションと称し）を建設する。（公設民営で、コンクリート造りではない、島に溶け込んだ施設がよい。）</p> <p>②【釣り堀公園の整備】 鹿久居島の北側、米子湾にて瀬戸内海の魚介類を使った「釣り堀公園」を整備し、釣った魚は頭島の民宿で調理をしてもらい食してもらおう。（女性もなかなか釣った魚を調理できないし、持って帰る人は少ない。せっかく釣った魚を民宿で食べてもらう。）</p> <p>③【アスレチック遊具の設置】 市有地にターザンロープや滑り台等の木製遊具を設置し、無料で子供達が遊べる場所を提供する。</p> <p>④【シーカヤックで周遊】 春から秋にかけて、シーカヤック（インストラクター付き）で、鹿久居島が一周できる周遊ツアーの実施。途中、ツアーガイドによる自然案内があればなおよし。</p> <p>⑤【エコな輸送】 島では駐車場不足が懸念されるため、極力JR等公共交通機関を利用した方や、日生の本土側に駐車してもらった方の送迎方法として、タイ国の「トゥクトゥク（三輪自動車）」やエコな乗り物の水素自動車、電気自動車、レトロなボンネットバス（BDF燃料を使う）等で送迎することで、エコ対策と駐車場問題の解消できる。また、変わった車で送迎されれば、観光客への観光の付加価値が付くばかりか、異国の地にきた雰囲気にもさせることもできる。</p> <p>⑥【足湯コーナーの設置】 島を散策したり自転車ツーリングで疲れた体を「足湯」で疲労回復してもらおうためのコーナーをつくる。温泉があればなおよし。</p> <p>⑦【市営レジャー施設の設置】 シマステーション（島の駅）の併設に市自らが公営競技発券施設（場外発券機）を設置する。島民の雇用は生まれ、市の収入増にもつながる。また、地元の地域貢献策として、日生（本土）と頭島を周遊するループ型（マイクロ）無料送迎バスの運行が可能となる。そうすれば、学生や高齢者など通学、通院、買い物等にも利用できる。そのほか、売りに伴う「環境施設整備協力費」は、島の様々な必要整備費（港湾施設や道路管理、橋の管理等）に充てることができるため、迷惑施設のイメージより島の活性化の核となる施設をつくる。</p> <p>⑧【毎月イベントの実施】 まほろばウォークを復活させたり、山歩きツアー、遺跡探検ツアー、釣り大会等のイベントを開催したり、冬には島ならではの「カキまつり」イベントを開催することで、目的にあった集客が可能。</p>	<p>国立公園を活用するため無理な開発ではなく、エコアイランド構想として位置づけ、観光客及び地元の人も再々来たくなる施設をつくり、イベントを開催することで観光客を増やし、子供から大人が一日ゆっくりと楽しめる場が提供できます。楽しい施設、イベントが開催されればお客さんは、必ずリピーターとして来てもらえることが期待できます。</p>

## 関係課意見

### 【観光振興課】

提案者は①～⑧まで提案されていますが、観光振興課としては、観光＝まちづくりという観点から言えば全てに関係します。

単独の課として返答は非常に難しいです。

いろんな部署にまたがるから「架橋のプロジェクト」が結成され提案書が提出された訳だし、政策監の特命として“架橋完成（記念事業・架橋活用）”が存在するのです。

まず、政策監にしっかりアイデア提案されたいのではないのでしょうか。

提案者もご承知だと思いますが、現在政策監が吟味し、記念事業として数点決定している事項があります。

ちなみに観光振興課は観光大使を26年度に募集し、架橋記念式典で委嘱するような計画です。

他にも数点計画中的があります。

### 【産業振興課】

#### ② 【釣り堀公園の整備】

鹿久居島北側の米子湾において、「釣り堀公園」ということですが、この米子湾は、水深が浅く稚魚の生育場として適しているため、アマモ場再生の取り組みを行い、稚魚を保護していることから釣り堀公園としての整備は難しいと考えます。

### 【企画政策課】

島の活性化策としてユニークな発想提案については、担当政策監グループに参考としてお伝えします。

ただし、提案として挙げるのであれば、少なくともメリットやリスク等についてもう少し具体的な検討や考察をしてからでないとな提案としての体をなしていないと感じます。

提案の中のどれか1つでも良いので自分で掘り下げて研究してみると、さらに色々なものや実態が見えてきて、自分自身の糧となると思います。

採用	どちらでもない	否採用
<p data-bbox="188 341 412 379">2人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●環境公園構想がある。時間がかかっても実現可能な計画を立て着手するべき。</li> <li>●提案の内容すべてできるわけではありませんが、せっかくできた橋をできたままにしておくのはもったいないことです。提案にこだわらず、いろんなことを検討し、できるものを事業化していくことが大事と考え、採用としています。</li> </ul>	<p data-bbox="826 341 1050 379">8人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●着眼点はよいと思います。関係課のご意見のとおりと思います。</li> <li>●政策間のグループで議論されたのであれば、提案として採用不採用を決めるのはどうかと思います。</li> <li>●多額の費用が必要になることから、すぐには実現が困難と思われます。</li> <li>●アイデアとしては面白いと思いますし、せっかくの観光資源ですから活用すべきだとは思いますが、多岐にわたりすぎて実現困難な様に思われてしまいます。担当課の意見にもあったように、どれか一つに絞ってみてはいかがでしょうか？</li> <li>●島全体を特産を生かしたリゾート地に、しかも乱開発でないシマステーションは、素晴らしいところである。市と居住者との意見合致ができれば、夢ではないと思います。ただ、直営でなく委託が好まれます。</li> <li>●活性化対策としてこれまでも協議されてきていると思います。担当課へ提案していく必要があると思います。</li> </ul>	<p data-bbox="1464 341 1688 379">4人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●JTBが、瀬戸内市前島へのツアーを企画していたが、民間への売り込み、地元を巻き込んだの今ある資源を活かす手法が実れば良いと思います。自転車のツーリングコースを提案し、コースに入れるのもいかがでしょうか。</li> </ul>